

番号	2-3-3	表題	エネルギー供給型（カーボンマイナス）焼却炉の開発	
内容	<p>エネルギー供給型（カーボンマイナス）焼却炉は、東京都下水道局で設定した開発条件により、開発技術の導入を前提とした共同研究者を公募した。本共同研究で実用化が評価された技術は、当局が発注する焼却炉の建設工事での採用が可能となる。</p> <p>新たに技術開発した焼却炉は、脱水汚泥の含水率を一層低下させる超低含水率型脱水機に対応しており、焼却炉で使用する電力以上に焼却廃熱を活用した発電をして汚泥処理施設や水処理施設にも電力を供給できる焼却炉となっている。</p> <p>また、焼却炉から発生する温室効果ガス排出量を廃熱発電による温室効果ガス削減量が上回ることによってカーボンマイナスの達成が可能となる。令和5年12月に局技術管理委員会において本技術が実用化技術として承認されたので、報告する。</p>			
キーワード	カーボンマイナス、焼却炉、超低含水率型脱水機、廃熱発電			
処理区名		位置区分	水再生センター	
職種区分	設備	施策区分	効率化	
状態区分	建設	新規性		
実施年度	令和5年度	全体期間		
担当部署	計画調整部 技術開発課 技術開発担当			
発表履歴	局内	下水道設備研究発表会		
	局外			
調査方法	直営調査			
関連情報				